

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

山口県山陽小野田市 山陽小野田市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	200床以上～300床未満	民間企業出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	15	-	ド透訓	救災輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
61,565	17,362	-	第2種該当	10:1

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
215	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	215
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
215	-	215

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

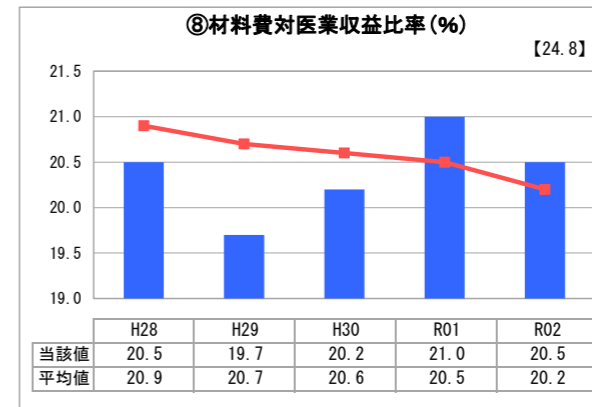
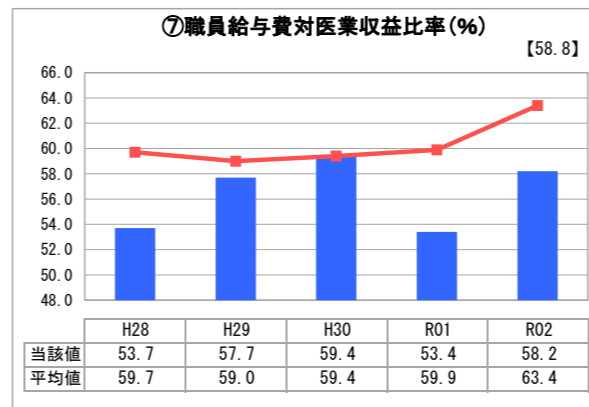
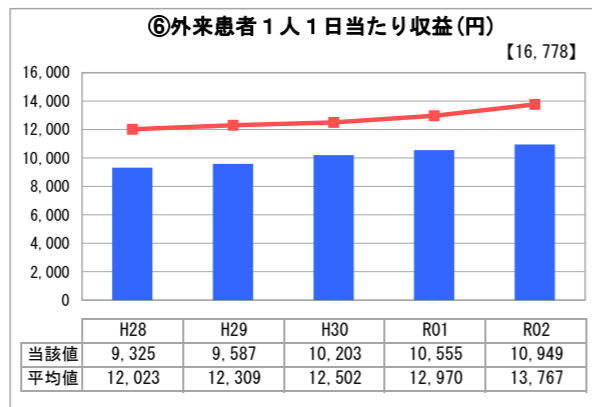
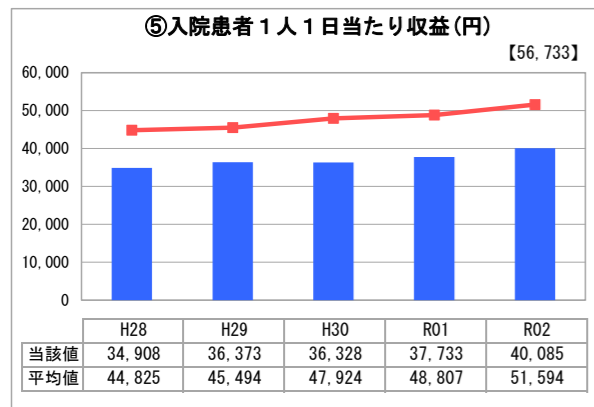
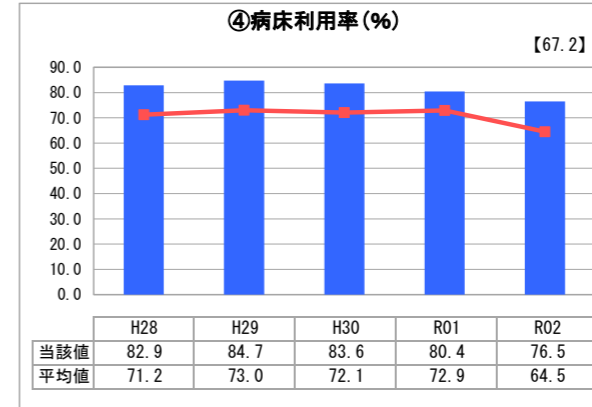
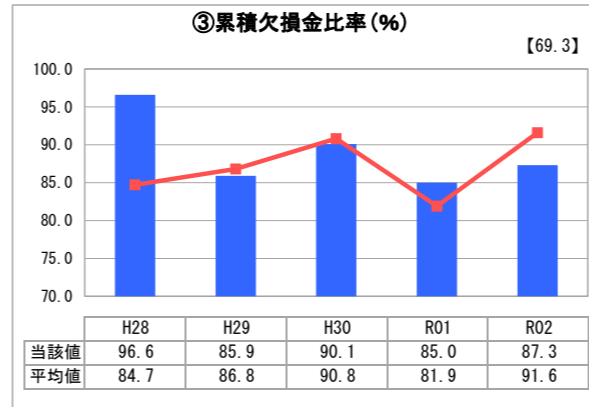
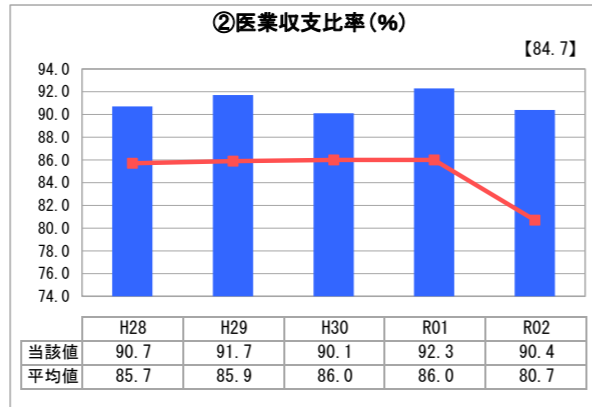
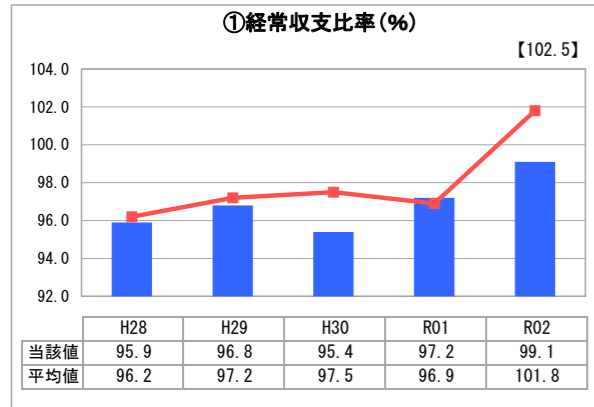
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

## 1. 経営の健全性・効率性



## I 地域において担っている役割

市内には3つの公的病院があり、当院では中間的な急性期病院としての役割を担っている。一般病院として地域住民に門戸を開くとともに、各種先進的な治療や透析機能及び救急医療を有することで、地域医療の水準を維持向上することに努めている。

また、災害医療体制の整備の推進、周産期医療の充実等にも努めている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

入院外来ともに患者数の減により減収となったこと、会計年度任用職員に関する費用および正職員・再任用職員の増員による費用の増により給与費が増加したこと等で医業収支比率が悪化した。新型コロナウイルス対策関連の補助金の影響により経常収支比率は改善した。

材料費対医業収益比率については、価格交渉の結果による注射薬品費の減などにより改善したが、類似病院平均値（平均値）を上回っているため今後も引き続き努力していく。

### 2. 老朽化の状況について

器械備品減価償却率については平成26年度の新病院建設時に導入した機械備品の償却が終了したことで当該値の伸び率は減少した。

来年度以降、電子カルテ等の大型機器の更新が迫っていることから購入の判断等について緊急性や必要性、費用対効果を見極めながら判断する。また、購入にあたっては老朽化した機器の更新を優先し高額医療機器については採算性と必要性を考慮し過大投資とならないよう計画的に行う。

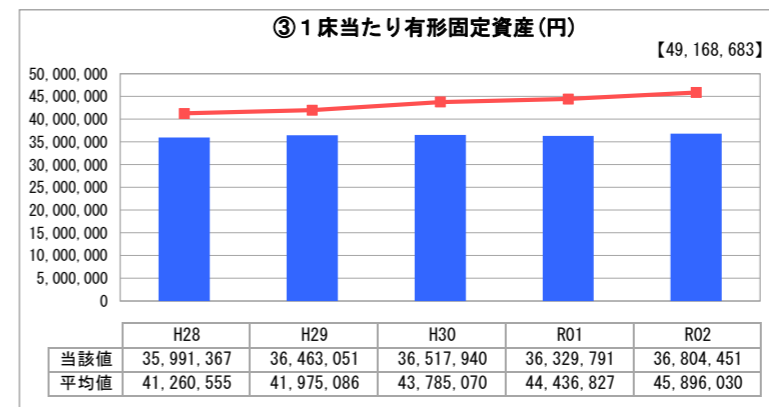
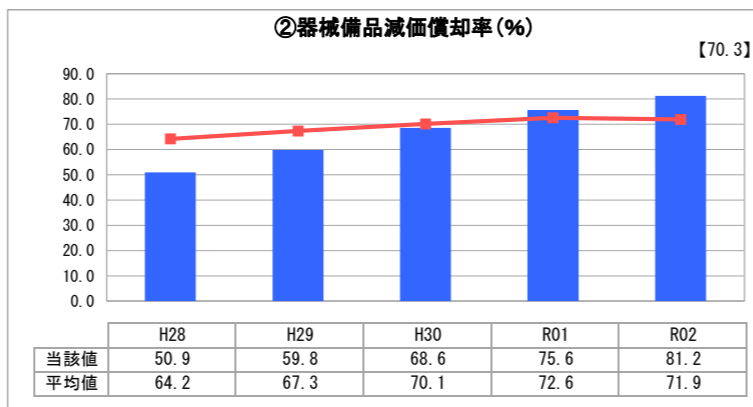
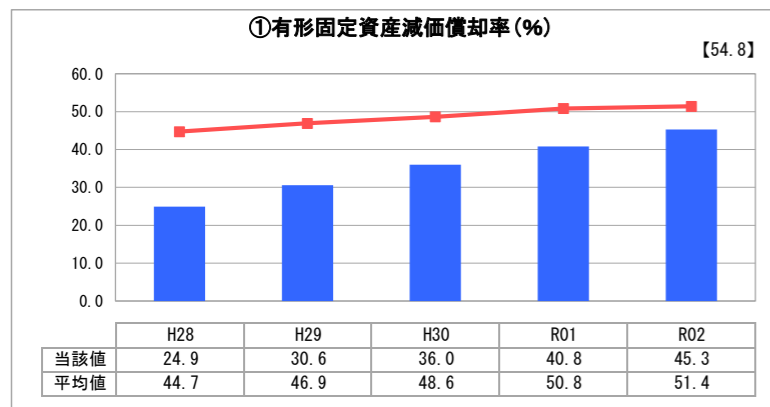
### 全体総括

数年に一度のペースで市からの特別繰入が行われている状況で構造的な改革が市議会からも求められている。

R2.7月から地域包括ケア病棟を導入し収益改善を図っているが、新型コロナの影響もあり計画どおりの収益増加には至っていない。

今後も引き続き費用削減のため購入方法の見直し等を行うとともに、収益については地域のクリニックとの連携を密にし紹介患者を増加させることで収益の向上させ、財務体質の強化を図る。

## 2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。